

# Coffee Market Report

February 2022



INTERNATIONAL  
COFFEE  
ORGANIZATION

## ヨーロッパでの武力紛争にもかかわらず2月のICO複合指標価格は17ヶ月連続の上昇を示した

2月24日に発生したロシアによるウクライナ侵攻に対応して、ニューヨークおよびロンドンのコーヒー先物市場価格は3.1%下落し、2021年7月30日の6.9%下落以降で最大の下落となった。ICO複合指標価格は3.7%下落し2021年12月20日以来の最大の下げ幅である。しかし、2022年2月のICO複合指標価格は210.89セント（USセント/ポンド、以下同様）で前月比3.2%の上昇を示しており、これは17ヶ月連続の上昇である。

2020年のロシアおよびウクライナのコーヒー消費量は626万袋で世界消費量の3.8%を占めている。紛争により石油価格は急騰し、北海ブレント原油の価格は2月23日の96.84米ドル/バレルから3月8日には127.98米ドルに達した。さらに重要なこととして、ロシアは世界のアンモニア貿易市場の20%を供給しており、供給が途絶すれば肥料価格は上昇し、最終的には世界中のコーヒー生産者のインプットコストが上昇することからコーヒー価格の上昇が予想される。コーヒー輸出業者はすでに物流上の障害に直面しており、業者筋によれば、複数のホンジュラス産コーヒー輸出コンテナが公海上で足止めとなっている。さらに、2022年の世界経済の見通しは、IMFを含む各種の専門機関が下方修正を行っている。ただし、ロシアおよびウクライナのコーヒー市場、そして世界のコーヒー産業に対する紛争の影響の全貌を評価するには時期尚早である。

2022年1月の世界コーヒー輸出量は1,086万袋、2021年1月は1,064万袋だった。2021/22コーヒー年度経過4か月（10 - 1月）のローストコーヒー輸出量は前年対比18.8%増加して238,000袋から282,000袋へ、またソリュブルコーヒーは前年同時期の381万袋から424万袋に増加した。輸出量全体に占めるローストコーヒーのシェアは0.1ポイントの増加、またソリュブルコーヒーは1.1ポイント増加し、グリーンコーヒーのシェアが0.7ポイント減少している。2021/20年度経過4か月のアフリカからの輸出は2.4%増加して404万袋に、アジア・オセアニアからの輸出は20.7%増加して1,469万袋に、またメキシコ・中央アメリカの輸出は前年度同時期の250万袋から24.1%増加して311万袋だった。一方、南米からの輸出量は2,000万袋で前年度同時期に対して16.1%減少した。

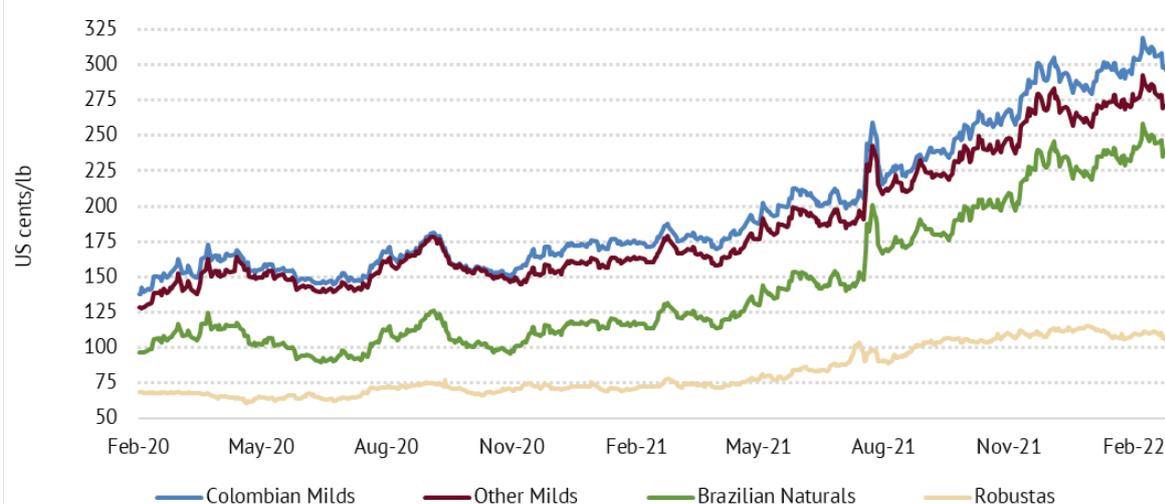
2022年2月のICO複合指標価格は210.89セントで前月対比3.2%上昇した。17か月連続の上昇である。月次平均は前月対比上昇しているが、ロシアのウクライナ侵攻に対する市場の反応は日次の複合指標価格の急落によって明らかである。2月24日には日次3.7%下落しており、これは2021年12月20日の4.2%の下落以来最大の下げ幅となった。ロシアの侵攻以降、下落は7.3%に達し3月10日には200セントを割り込む196.07セントまで下落した。

Figure 1: ICO Composite Indicator Daily Prices 図 1: ICO複合指標価格



グループ指標価格（月次平均）を見ると、最も上昇したのはブラジルナチュラルで1月の233.80セントから2月の245.05セントへ4.8%上昇している。コロンビアマイルドは1月の294.93セントから306.36セントへ3.9%上昇、アザーマイルドは271.08セントから279.83セントへ3.2%上昇した。ロブスタは109.71セントから109.44セントへ0.2%下落した。

Figure 2: ICO Group Indicator Daily Prices 図 2: ICOグループ指標価格



ロンドンのロブスタ先物市場価格は0.5%下落し100.58セント、一方、ニューヨークのアラビカは236.13セントから245.38セントへ3.9%上昇した。

コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は1月から11.2%拡大して2月は26.52セントだった。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は0.3%拡大して61.30セント、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は6.3%拡大して196.92セント、アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は6.7%縮小して34.78セントである。ニューヨークとロンドンの先物市場で測定されたアラビカとロブスタのアービトラージは、1月の135.07セントに対して2月は7.2%拡大し144.81セントとなった。

図3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ



図4: ICO複合指標価格のボラティリティ 30日移動平均

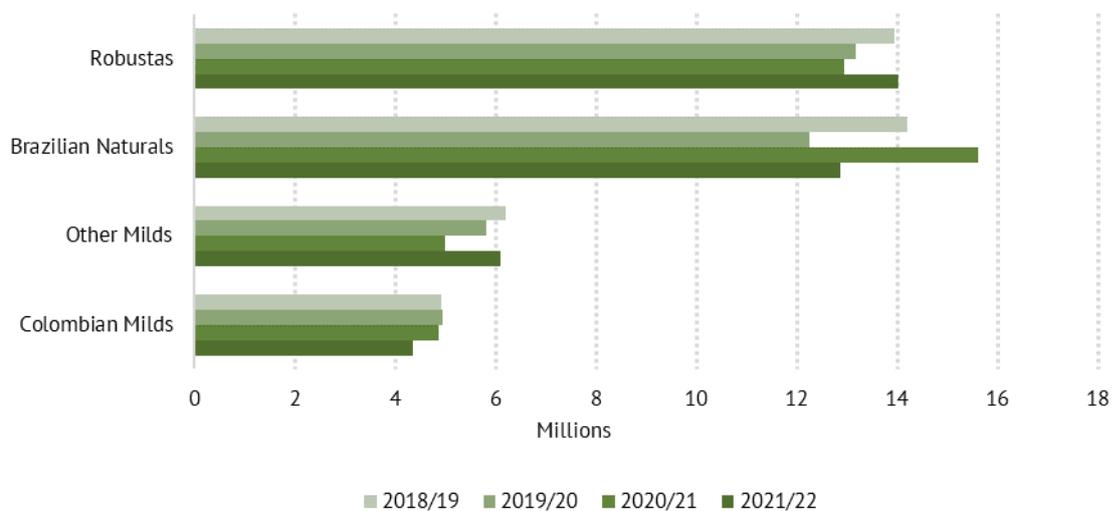


コーヒー価格は上昇を続け、2月ICO複合指標価格のボラティリティは1.0ポイント低下して7.3%だった。ブラジルナチュラルのボラティリティは1月の11.1%から1.4ポイント低下して2月は9.7%、コロンビアのマイルドは1月の8.3%に対して2月は7.8%、アザーマイルドは1月の8.7%から2月は8.4%で僅かに低下している。ロブスタの2月のボラティリティは6.6%でグループ中で最も低い。ニューヨーク先物市場価格のボラティリティ1月の10.1%に対して2月に9.0%、またロンドン先物市場価格のボラティリティは0.3ポイント上昇の5.2%でグループ中の最低である。

ニューヨーク先物市場の2月の認証在庫は1月の140万袋から22.9%減少して108万袋、またロンドンには157万袋から1.9%減少して154万袋だった。

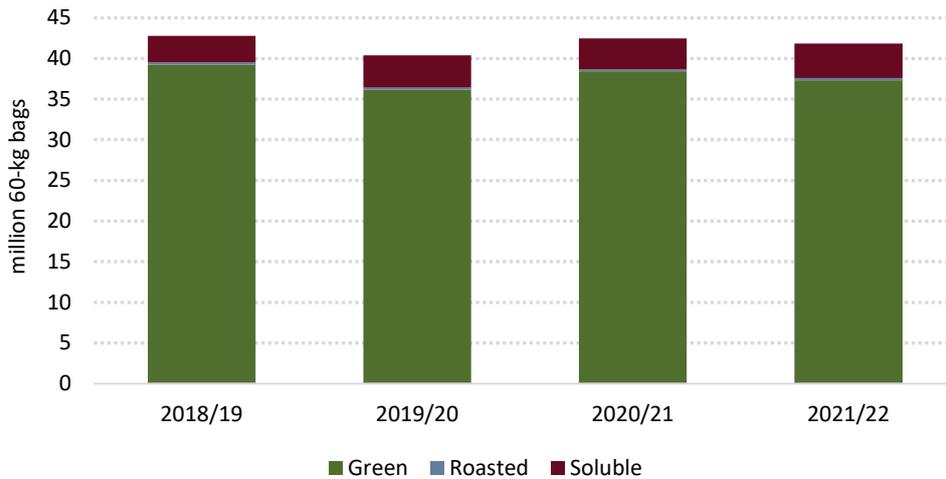
2022年1月のグリーンコーヒー輸出は前年同時期の980万袋から983万袋に微増となった。一方、2021/22コーヒー年度経過4か月では3,732万袋で前年度同時期の3,841万袋から2.9%減少した。同期間のアザーマイルドは22.3%増加して610万袋、またロブスタは8.3%増加して1,402万袋である。一方、ブラジルナチュラルは17.6%減少の1,285万袋、コロンビアマイルドは10.9%減少の435万袋である。

Figure 5: Green Exports (October-January) 図 5: コーヒー生豆輸出 (10月-1月)



2021/22年コーヒー年度経過4か月のローストコーヒー輸出量は前年度同時期の238,000袋から282,000袋に18.8%増加した。また、ソリュブルコーヒーは同時期に381万袋から424万袋に11.5%増加した。総輸出に占めるローストコーヒー輸出のシェアは0.1ポイント増加、またソリュブルコーヒーのシェアは1.1ポイント増加している。その一方、グリーンコーヒー輸出のシェアは0.7ポイント減少した。グリーンコーヒー輸出シェアの低下傾向は継続しており、2010/11年度の92%から2020/21年度は90.6%となっている。これはソリュブルコーヒー輸出量の相対的増加によるものであり、同期間の輸出シェアは7.8%から8.8%に増加している。

図 6: コーヒー輸出量 形態別 (10月-1月)



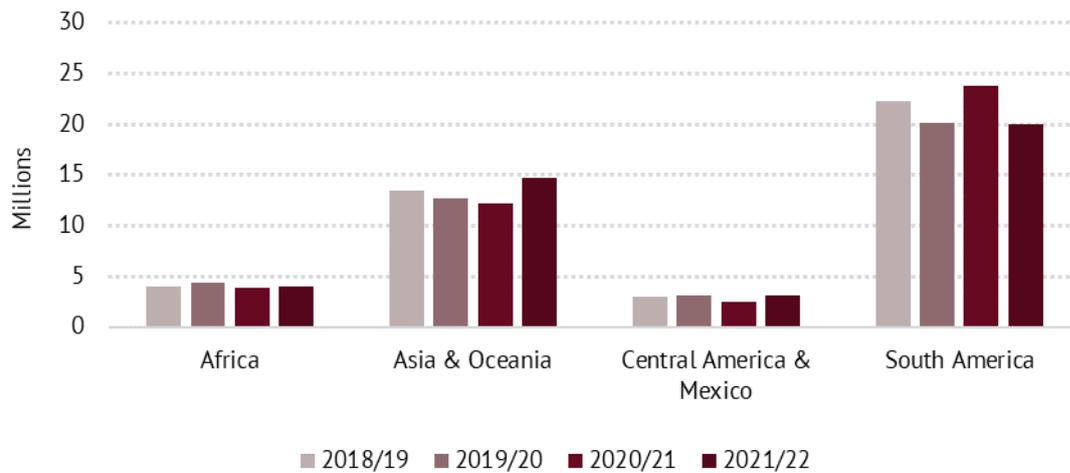
アフリカ地域の2020/21年度経過4カ月の輸出は前年同時期に対して2.4%増加して404万袋となった。ウガンダは地域最大の輸出国であり輸出量は195万袋で同時期に12.9%増加した。また、エチオピアも30.0%増加の104万袋だった。対照的に、コートジボワールは同時期に26.3%減少して18万袋、ケニアは56.8%減少して13万袋、タンザニアは12.0%減少して403,000袋となった。

アジア・オセアニア地域の2021年10月から2022年1月のコーヒー輸出は前年同時期に対して20.7%増加して1,469万袋だった。この期間中、ベトナムの輸出は17.5%増加して925万袋、インドネシアは11.6%増加して276万袋である。この地域で3番目に大きな生産国であるインドの輸出は65.1%増加して217万袋だった。

メキシコ・中央アメリカの2021/22年度経過4か月の輸出は前年度同時期の250万袋から24.1%増加して311万袋だった。地域最大の生産国であるホンジュラスの輸出量は32.7%増加して987千袋、メキシコは15.5%増加して898千袋、グアテマラは22.3%増加して512千袋、ニカラグアは20.6%増加して485千袋である。

南米の2021年10月から2022年1月の輸出は前年同時期に対して16.1%減少して2,000万袋だった。この期間中、ブラジルの輸出量は22.9%減少して1,337万袋、コロンビアは7.1%減少して435万袋である。

Figure 7: Total Exports (October-January) 図7: コーヒー輸出量 (地域別/10月-1月)



2021/22年度コーヒー総生産量の最新見通しは1億6,720万袋で、前年度の1億7,083万袋に対して2.1%減少している。主な要因の1つにアラビカ生産が2020/21年度の1億116万袋から2021/22年度は9,397万袋へ7.1%の減少が見込まれることがある。一方、ロブスタ生産量予想は前年度の6,967万袋から5.1%増加の7,320万袋である。アジア・オセアニアの生産量は前年度の4,800万袋から7.1%増加し5,140万袋に達すると予想されているが、南米の生産量は2020/21年度の8,380万袋から7.6%減少して7,750万袋に落ち込むと推定されている。更に、メキシコ・中央アメリカは前年度の1,970万袋から3.5%減少して1,900万袋と見込まれる。アフリカの2021/22年度生産量予想は2020/21年度の1,933万袋から0.3%減少の1,927万袋である。

世界のコーヒー消費量は2020/21年度の1億6,490万袋に対して2021/22年度は3.3%増加して1億7,030万袋に達すると予測されている。北米のコーヒー消費量は2020/21年度の3,030万袋から今年度は3,190万袋へ5.4%の増加見込み、ヨーロッパの消費量は前年度の5,200万袋から本年度は5,420万袋へ増加すると予想されている。アジア・オセアニアの消費量は着実に増加を続けており、2021/22年度の3,970万袋から2021/22年度は4,080万袋が見込まれる。ただし、メキシコ・中央アメリカおよび南アメリカの消費量増加はそれぞれ0.3%と0.5%と低いままである。アフリカは2020/21年度の1,140万袋から2021/22年度は1,170万袋へ2.4%の増加が見込まれる。

以上より、2021/22年度コーヒーの生産量と消費量のギャップは310万袋の生産量不足と推定される。ギャップは主にベネズエラの消費量修正によって変更されたものだが、2021/22年度は消費量が生産量を上回ることから全体的な需給動向によって傾向が在庫が減少する可能性がある。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
<b>Monthly averages</b>							
Mar-21	120.36	177.49	167.05	122.16	73.86	131.72	63.90
Apr-21	122.03	181.70	168.65	124.18	74.47	134.77	63.76
May-21	134.78	199.02	186.46	140.85	79.68	152.42	69.15
Jun-21	141.03	206.53	192.45	148.12	84.85	156.43	73.16
Jul-21	152.24	218.66	204.29	160.62	94.37	168.55	81.17
Aug-21	160.14	225.40	216.24	174.89	95.18	181.93	84.72
Sep-21	170.02	240.38	225.54	183.72	104.60	191.30	94.91
Oct-21	181.57	258.87	241.06	199.98	105.24	206.05	96.36
Nov-21	195.17	279.56	258.95	218.90	109.40	223.94	100.30
Dec-21	203.06	290.57	267.71	230.26	112.76	234.14	104.14
Jan-22	204.29	294.93	271.08	233.80	109.71	236.13	101.06
Feb-22	210.89	306.36	279.83	245.05	109.44	245.38	100.58
<b>% change between Jan-22 and Feb-22</b>							
	3.2%	3.9%	3.2%	4.8%	-0.2%	3.9%	-0.5%
<b>Volatility (%)</b>							
Jan-22	8.3%	8.3%	8.7%	11.1%	6.0%	10.1%	4.9%
Feb-22	7.3%	7.8%	8.4%	9.7%	6.6%	9.0%	5.2%
<b>Variation between Jan-22 and Feb-22</b>							
	-1.0	-0.5	-0.3	-1.4	0.6	-1.1	0.3

\* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Mar-21	10.44	55.33	103.63	44.89	93.19	48.30	67.82
Apr-21	13.05	57.52	107.23	44.47	94.18	49.71	71.01
May-21	12.56	58.17	119.34	45.61	106.78	61.17	83.27
Jun-21	14.09	58.41	121.68	44.32	107.59	63.27	83.26
Jul-21	14.36	58.03	124.29	43.67	109.93	66.26	87.39
Aug-21	9.16	50.51	130.22	41.35	121.06	79.71	97.20
Sep-21	14.84	56.66	135.78	41.82	120.94	79.12	96.39
Oct-21	17.81	58.89	153.63	41.08	135.82	94.74	109.69
Nov-21	20.60	60.66	170.16	40.06	149.55	109.50	123.64
Dec-21	22.86	60.31	177.81	37.45	154.95	117.50	130.00
Jan-22	23.85	61.13	185.22	37.28	161.37	124.09	135.07
Feb-22	26.52	61.30	196.92	34.78	170.39	135.61	144.81
<b>% change between Jan-22 and Feb-22</b>							
	11.2%	0.3%	6.3%	-6.7%	5.6%	9.3%	7.2%

\* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2017	2018	2019	2020*	2021*	% change 2020/21
<b>PRODUCTION</b>	<b>167,806</b>	<b>170,195</b>	<b>168,902</b>	<b>170,830</b>	<b>167,170</b>	<b>-2.1%</b>
Arabica	98,128	99,855	97,014	101,157	93,970	-7.1%
Robusta	69,678	70,340	71,889	69,674	73,200	5.1%
Africa	17,404	18,510	18,666	19,331	19,270	-0.3%
Asia & Oceania	52,203	48,108	49,427	48,016	51,433	7.1%
Mexico & Central America	21,752	21,640	19,598	19,674	18,993	-3.5%
South America	76,453	81,934	81,214	83,812	77,473	-7.6%
<b>CONSUMPTION</b>	<b>160,006</b>	<b>166,730</b>	<b>162,998</b>	<b>164,865</b>	<b>170,298</b>	<b>3.3%</b>
Exporting countries	48,586	49,423	49,370	49,967	50,322	0.7%
Importing countries (Coffee Years)	111,421	117,307	113,629	114,898	119,975	4.4%
Africa	10,810	12,033	11,101	11,449	11,721	2.4%
Asia & Oceania	35,129	36,227	36,350	39,657	40,834	3.0%
Mexico & Central America	5,273	5,431	5,346	5,381	5,399	0.3%
Europe	53,527	55,452	53,949	51,983	54,206	4.3%
North America	29,939	31,789	30,581	30,292	31,913	5.4%
South America	25,829	26,324	26,321	26,603	26,724	0.5%
<b>BALANCE</b>	<b>7,799</b>	<b>3,465</b>	<b>5,904</b>	<b>5,965</b>	<b>-3,128</b>	

\*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report.

表 4: 輸出国の総輸出量

	Jan-21	Jan-22	% change	February-January		
				2020/21	2021/22	% change
<b>TOTAL</b>	<b>10,645</b>	<b>10,863</b>	<b>2.0%</b>	<b>129,466</b>	<b>128,982</b>	<b>-0.4%</b>
Arabicas	6,440	6,684	3.8%	81,168	80,667	-0.6%
Colombian Milds	1,181	1,165	-1.4%	13,835	13,646	-1.4%
Other Milds	1,657	2,102	26.9%	24,189	27,424	13.4%
Brazilian Naturals	3,602	3,418	-5.1%	43,144	39,597	-8.2%
Robustas	4,205	4,178	-0.6%	48,298	48,315	0.0%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at [www.ico.org/trade\\_statistics.asp](http://www.ico.org/trade_statistics.asp)

表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫

	Mar-21	Apr-21	May-21	Jun-21	Jul-21	Aug-21	Sep-21	Oct-21	Nov-21	Dec-21	Jan-22	Feb-22
New York	1.97	2.07	2.21	2.33	2.32	2.31	2.27	2.01	1.72	1.67	1.40	1.08
London	2.50	2.53	2.67	2.53	2.43	2.31	2.09	1.97	1.78	1.66	1.57	1.54

In million 60-kg bags